

令和7年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名:河内長野市寺ヶ池公園

指定管理者名:シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 近畿支店

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。		
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	S
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。		
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	S
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守・安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画通り適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成をしているか。	A	A
	労働諸法を遵守しているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修、訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切におこなわれているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管・問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか、収入の増加は図られているか。		
	現金は適正に扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	B	A
	業務を外部委託している場合、その職務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書(申請時)および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

S: 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。

A: 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。

B: 協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。

C: 一部、協定等を遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入		10,200	-10,200		
	自主事業収入			0	87,713	
	物品販売収入			0		
	手数料収入			0		
	指定管理料	59,994,000	59,994,000	0	59,994,000	
	その他収入	820,000	965,014	-145,014	792,305	
	収入総額	60,814,000	60,969,214	-155,214	60,874,018	
支出	人件費	25,835,000	27,498,270	-1,663,270	23,844,842	
	事務費	2,657,000	3,035,149	-378,149	4,749,035	
	管理費	21,348,000	20,284,485	1,063,515	23,053,981	
	自主事業経費	820,000	1,872,228	-1,052,228	986,901	
	光熱水費	3,900,000	4,328,440	-428,440	3,937,195	
	リース料	1,320,000	1,444,835	-124,835	1,530,891	
	その他	4,880,000	4,880,000	0	4,358,395	
	支出総額	60,760,000	63,343,407	-2,583,407	62,461,240	
収支差額		54,000	(2,374,193)	2,428,193	(1,587,222)	

3. 総合評価

自己評価

■植栽管理

中低木剪定も第三者委託を実施し、作業の効率化を図った。
四季の広場を中心に花苗の植付などを行って景観向上を図ったことで、多くの市民から喜びの声を頂くことができた。

■施設管理

園路の整備や落葉清掃を繰り返し行い、散歩者の安全を図った。また、イチオウの強剪定など行うことで園路の美化にも務めた。

各所で経年劣化による破損が発生しており、トイレについては簡易修繕を繰り返すのか新たに作り直すのか、今後検討の必要がある。

四季の広場の設備修繕は、リニューアル工事も鑑みて、最低限に留めた。

■自主事業

毎月の体験教室実施や、社会教育第一課などとの連携含めて新たな取り組みを実施した。運営方法や責任分担など次年度に向けて改善の余地はあるが、広くPRして公園認知度を上げる効果は出せた。

四季の広場でのイベントは、ペット向けイベントの複数実施や、イルミネーションのポスティングによる告知などもあり、年度終盤は日々の来園者も増やすことができた。ただ、今年度も売上は附帯事業のみにとどまった。

■支出

体験教室など自主事業イベントを増やした際に、講師料や協力費が予定よりかかったこと。

清掃・企画スタッフの人件費が加算されたこと。

喜んで頂けたが、イルミネーション費用が昨年よりアップしたこと。

等の理由により、予算を上回る支出となった。次年度は人件費の調整が図れることと、イベントの中身をさらに精査することで調整する。

市の評価

利用者の意見を聞き、業務に反映していることで、植栽・施設全体において、ニーズに沿った管理が行われている。
当該公園の主要な広場である四季の広場では、季節ごとに花壇に植栽を行っており、季節に合わせた景観の向上に努めている点について評価する。また、積年の課題であった中低木の範囲増大及び過密化について、第三者委託により強剪定を行ったことで改善が進んでいる点について評価する。

自主事業について、公園所管課以外と横断的なつながりを作り、新たなアプローチで公園利用の促進につながる取り組みを行った点について評価する。また、SNSを活用した広報活動を積極的に行い、公園の魅力を発信することで、利用促進に寄与している点について評価する。

市の事業実施予定を鑑みて施設修繕の度合いを工夫する等、可能な範囲で費用の節減に努めている点について評価する。